



古志原小だより

令和8年7月17日
その4 校長 岩井

自転車教室



6月13日(土)、PTA 専門部主催の自転車教室を実施しました。指導者として古志原交番所長様、古志原地区交対協の皆様、自転車工房 TERA 様にもご参加いただきました。昨年度は授業公開日の時に体育館で自転車教室を実施しましたが、校庭を使って実際に自転車を運転しながらの自転車教室は久しぶりのこととなりました。道路交通法改正による自転車の乗り方について、まず体育館で交番所長様よりポイントになるところを教えてくださいました。親子で確認するということはとても大事なことであり、安全に自転車に乗るための知識を得ることができました。後半の実技では、一時停止の確認、路上にある車の死角での注意の仕方など教わりました。

交代協会長様より「ルールを守って自転車に乗るということは大事なことであるが、そのためには、確実に自転車に乗れるということが大前提です。運転技術をしっかりと身につけて、安全にそしてルールを守って自転車に乗れるようになってほしい」とお話をいただきました。こども達が安全に、そして命を守って過ごすための大事な時間でした。

芝生補植作業



6月21日(日)午前9時より校庭の芝生補植作業を行いました。古志原小学校校庭芝生維持管理委員会の主催による行事で、例年6月の第3日曜日「しまね家庭の日」に行われます。この日は親子で50名を超える参加がありました。皆で集中して作業をしたので、1500株を超える芝苗が、一気に校庭に植えられました。

今後は、グリーンキーパーとしてボランティアご参加いただける方々に散水作業をしていただき、9月末を目途に芝の定着を目指しています。

夏休みにおける～終業式の話より

夏休みにおける、終業式で校長より次の3点について話をさせていただきました。

① 夏休みだからできること

普段はなかなかできないようなことに挑戦することもいい時間の使い方だと思います。例えば、読書。この夏休みに口冊読んでみようとか、読みたかったあの本を読んでみようなど。またじっくりと工作をするなど、ものづくりに挑戦するのもいいかもしれません。他にも、学校があるときはなかなか時間が取れなかったかもしれないけれど、家族の食器を毎日洗うなど、家族のために何かできたらいいですね。単発で終わるのではなく、続けてできることを決めて取り組んでみるといいと思います。

② 夏休みでもがんばってほしいこと

きちんとした生活リズムで元気に夏休みを過ごしましょう。夏休みだからといって、夜更かしをしたり朝寝坊をしたりしてはいけません。普段学校があるときのように、早く寝て、朝ちゃんと起きる。ごはんをしっかり食べて、学習にもしっかり取り組んでほしいと思います。

③ 自分の命は自分で守る！

始業式の時にもお話をしましたが「自分の命は自分で守る」ということを意識してください。特に交通安全について。道路の渡り方、自転車の乗り方など、交通事故に遭わないよう常に考え、意識し、そして行動してください。交通ルールをしっかり守ってください。

また水辺の事故にも気を付けてください。古志原小学校の周りには、大きな池があります。「危険」と表示されているようなところには絶対に入ってはいけません。

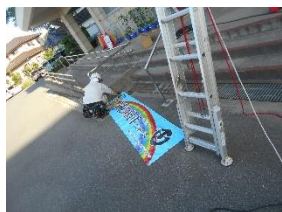
海や川で、ビーチボール、ビーチサンダルが流されても、絶対に取りに行っちゃってはいけません。深みにはまって大変なことになります。自分の命を守るために考えながら行動することが大事です。

7月10日に「令和8年度古志原地区安全安心連絡会」に参加してきました。その中で子ども達の夏休み中の安全に関わることで「水の事故」について話がありました。

古志原交番所長様より「水辺の事故で一番多いのが、流れていくビーチボールや、ビーチサンダルを追いかけて子どもが深みにはまること。ボール、サンダルが流されても、絶対に追いかけていけないということを、海遊びを始める前に、親子でしっかり確認をしてほしい」とお話をいただきました。公民館長様からも「流れていくビーチボールを絶対に取りに行かない」「遊泳禁止のところでは絶対に泳がない」「親子で水遊びに行くときには【子どもは陸側、大人は沖側に】というポジション取り」についてのお話もいただきました。夏休みを前に、子ども達が安全に過ごすために大事なことのひとつとして、強く意識したい話でした。

7月18日(土)から8月27日(木)までの長い休みとなります(41日間)。**8月28日(金)が始業式**。子ども達には、終業式で、上の3つのことについて話をさせていただきました。お忙しいとは思いますが、家族で過ごす時間をいつもより多く取りながら、子ども達の心を充電していただけたらと思っています。お子さんと時間の使い方や、約束事など相談しながらいい夏休みになりますようお願いしています。1学期の間、保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。

50周年記念横断幕



7月13日(月)、大変暑い中でしたが、50周年実行委員会副委員長様に50周年記念の横断幕を昇降口につけていただきました。青空を背景に校舎に掲げられた横断幕が美しくたなびいていました。翌朝、登校してきた子どもたちが「50周年だ!」「きれい!」「古志原小50才だ!」とうれしそうに眺めていました。

